



## PIANC 日本部会の 2020 年の活動について

### 1. 会長メッセージ



日本部会会員の皆さまにおかれましては、平素より PIANC 活動に対し多大なご支援をいただいております。誠にありがとうございます。

100 年に 1 度と言われるパンデミックも、今年で 2 年目となりました。PIANC 本部が置かれているベルギーを含め、PIANC 会員各国も甚大な影響を受けており、国際的な往来制限や外出・集会規制が続いていることから、PIANC の各種活動は 2020 年春以降、原則オンラインで行われているところです。日本部会としましても、2020 年 10 月、4 人の講師のご協力を得て初のオンラインセミナーを開催したところ、200 名近い方のご参加を頂くことができました。

そのような中、驚異的なスピードでワクチン開発が行われ、多くの国で接種が開始されたのは明るい材料です。日本においても今年 2 月中旬からの接種開始と報道されています。

何かと不自由な環境ではありますが、世界の海上物流は活発に行われておりますし、洋上風力等カーボン・ニュートラルに向けた動きも活発です。また、SDGs の観点から環境との共生もこれまで以上に重要になっています。このような中、水上インフラの技術基準や環境との共生策の検討を進める PIANC への期待は大変大きなものがあります。

コロナ後のさらなる飛躍を目指して、力を蓄えてまいりましょう。

2021 年 2 月

日本部会会長 岡田光彦

## 2. 2020年の主な活動



### 1) 本部会議への出席～オンラインによる参加

・2020年1月、ベルギー、ブラッセルにおいて PIANC 本部役員会 (E x Com)、各委員会が開催され、林田会長他各委員会委員や国土交通省の関係者が出席いたしました。

・しかしながら、その後は世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により、5月に英国ブリストルで開催が予定されていた AGA (年次総会)、本部役員会、各委員会はオンライン開催となりました。なお、時差によりこれらオンライン会議は日本時間では夜間の開催となっています。

### 2) 本部活動への人的貢献～岡田会長が本部副会長に就任

・2020年6月の日本部会の会長として選任された岡田光彦氏が日本人7人目となる本部副会長に選任されました。

・また、前任の林田博氏は10月の AGA (オンライン開催)において、名誉副会長に選任されました。



### 3) 委員会活動、WG 活動の充実

・本部委員会関係では

- －高橋英紀氏 (港湾空港技術研究所、前日本部会 YPCom 委員) が海港委員会 (MarCom) に新たに参加。
- －角野隆氏 (ニュージェック (株)) が鈴木勝氏 (日建工学 (株)) に代わり内陸水路委員会 (InCom) に参加。鈴木氏は日本部会事務局長に就任。
- －伴野雅之氏 (港湾空港技術研究所) が若手技術者委員会 (YPCom) 参加。
- －林田博名誉副会長が振興委員会 (ProCom) に参加。

・新たに以下の WG の報告書が公開されました。

InCom	WG179	Standardization of Inland Waterways - Proposal for the Revision of the ECMT 1992 Classification
	WG189	Fatigue of Hydraulic Steel Structures
	WG191	Composites for Hydraulic Structures
	WG201	Framework for an Inland Waterway Classification in South America

- MarCom WG145 Berthing velocity analysis of seagoing vessels over 30,000 dwt : 上田委員長 (いであ (株))、山瀬委員 ((株)ブリヂストン) 参加
- EnviCom TG193 Resilience of the Maritime and Inland Waterborne Transport System
- WG178 Climate Change Adaptation Planning for Ports and Inland Waterways
- RecCom WG147 Guidelines for Managing the Relationship between Recreational Navigation and Commercial Ports
- WG168 Single Point Yacht Moorings

・2020年1月には、WG、委員会関係者合同で連絡会議を開始し、情報の共有を図りました。

#### 4) オンラインを活用した活動

・10月に、PIANC 日本部会の初の試みとして、国内の最新技術や港湾・海洋に関する情報を発信するために、オンラインセミナーを開催しました。200人近い参加があり、PIANC 本部を含め各方面から大きな反響を得ることが出来ました。



・12月には、オーストラリアで開催された、APAC (Asia Pacific Conference)に岡田会長他がオンラインで参加しました。



・若手技術者委員会 (YPCom) では2020年12月より2週間に1回のペースで若手オンラインセミナーを開催し、技術的テーマに関する意見交換を行っています。

(問い合わせ先：伴野 [banno-m@p.mpat.go.jp](mailto:banno-m@p.mpat.go.jp))



#### 5) 日本部会会員の拡充

・本年はあらたに11名の方が日本部会に新規入会されました。誠にありがとうございます。

・今後も、会員の皆さまに対する情報提供の拡充を図ってまいります。

### 3. 2021年の活動について



- ・本部が開催する AGA は、今年もオンライン開催の予定です（5月）。
- ・日本部会総会、理事会等の開催方式については、新型コロナウイルスの今後の動向を考慮して決定いたしますが、オンライン方式を活用するなど、極力会員の皆様との情報共有を図ります。
- ・ De Pappe-Willems Award (DPWA)、Working with Nature (WwN)、Smart River 2022 等への積極的な応募をお願いします。
- ・今後とも PIANC 日本部会の活動を活性化する所存です。

#### <2021年日本部会主要予定行事>

##### ○PIANC アジアセミナー

・東南アジアにおける PIANC 活動の拡大を進めていくため、アジア各国の技術者をオンラインでつなぐセミナーを日本部会が主催するよう、計画中です（5月11日予定）。内容が固まり次第会員の皆さまに周知しますので、ふるってご参加ください。

##### ○国内向けオンラインセミナー

・昨年10月に開催したオンラインセミナーを継続し、国内外の最新技術情報を皆様にお届けする予定です。

##### ○委員会・WG 活動への参加

・今年も各委員会、WG に積極的に参加いたします

以上

